令和７年度

大阪大学
総合型選抜・学校推薦型選抜
解答例又は出題の意図

小論文（H）

出題の意図

問題 1

ある種の能力の育成を教育の目標とすることは，素朴に受け入れられやすい。教育と能力に関する言説を批判的な視点から論じる文章を題材とした。問 1 は，文章内において論じられている，能力の社会構成的な性質と暫定的な指標に頼らざるを得ない測定の限界点に基づいた能力主義社会への指摘について，把握できているかを問うものである。問 2 は，現実の教育において重視されがちな「能力」について，文章の論旨を踏まえながら，批判的な視点から論じることができるかを問うものである。

問題 2

問題文は，放送大学の教科書として作成された『フィールドワークと民族誌』（大村敬一・中空萌，放送大学，2024 年）から，その導入である第 1 章の一部を抜粋したものである。人間科学をとりまく多様に変化する問題状況を理解するうえで，現在の地球規模の人間と文化社会と自然環境の変化に注目する問題文の文章を正確に理解し，自分の言葉でパラフレーズする力を評価することを目的としている。問 1 は，あまり馴染みのないであろう「人新世」という言葉が本文でどのように説明されているのかを正確にパラフレーズできるかを問うものである。問 2 は，グローバリゼーションというこれまで比較的目にしてきたであろう言葉の含意とそれと対比させた場合の「人新世」という言葉の含意の違いを正確に把握できているかどうかを問うものである。問 3 では，これらの理解をふまえたうえで，自身の学問への考えや動機を関連づけて説明することができるかを問うものである。